

## 令和7年鋸南町教育委員会第7回定例会議事録

1. 日 時 令和7年6月19日（木）午後3時05分～午後4時
2. 場 所 鋸南町立中央公民館 2階会議室
3. 出席委員 教育長 富永 安男 教育長職務委員代理者 山野 正人  
委 員 篠原 恭恵 委 員 伊藤 尚徳
4. 出席職員 教育課長 安田 隆博 主任指導主事 助川 孝浩  
教育総務室長 小川 幸子 生涯学習室長 山口 東子
5. 開 会 富永教育長が開会を宣言
6. 議事録署名人の指名 富永教育長が伊藤委員を指名
7. 議事録の承認 令和7年5月15日開催の第7回定例会議事録について承認
8. 会議の傍聴者 傍聴者なし

### 9. 教育長の報告

教育長の報告を2点いたします。

1点目は、新しい県教育長が杉野可愛さんになりました。

この方は、出身は四街道市、小中学校は市内、高校は日大習志野高校、大学は一ツ橋大学法学部出身とのことです。

新たに教員になった方へということで、4点のお話がありましたが、そのうちの3点目、常に信頼される教員であってほしい。私もまったく同感であります。

教育は信頼だと私も思っておりますので、それがないと良い教育はできません。

2年前に教育次長になり、今年新たに教育長になりました。

何度か、お話をする機会がありましたが、小中学校、高校を通して、良い先生ばかりに会い、よく面倒をみて頂いた。そういう良い思い出があるので、就職先として文科省を選んだとのことでした。

先生との信頼関係があれば、子どもは生き生きと生活できるのかなと感じましたので、改めて紹介を致しましたし、これからの教育も、先ほどの、総合教育会議ではないが、うかうかしているとAIにすっかり折檻されてしまうことになるかもしれませんが、最後の落としどころは、教師の生の言葉であると思っております。

そういった中では、AIのスピードに負けずに、これからの学校教育をやっていかなければならないでしょうし、その前提となるのは、「対、子ども」、「対、保護者」、「対、地域」に信頼がなければやれないと思います。

一時期と比べると、先生方や学校への信頼が薄れています。

それを大変、危惧しておりますが、ぼやいていても何も変わらないので、行政から変えようと私は考えております。

2点目ですが、鋸南中学校109名の部活動の内訳資料です。

それを見ますと、未定が2名いますが、109名中19名がクラブチームの女子サッカー、柔道、ダンス等、様々に行っております。

部活動の地域移行が進められていますので、やがては、時を待たず、そういう方向になっていく。早ければ3年後になるとも感じられます。

委員の皆さんにも、どこかでお会いする機会がありましたら、叱咤激励して頂ければと思います。

卒業生に鈴木瑠華選手がいますが、先週土日、関東大会で栃木県県営陸上競技場で開催されましたが、ハンマー投げで1位になりました。

記録が伸びず46mとのことですが、7月25日の広島県の全国大会に出場するとのこと。

50m超えてくるといいのですが、47.90mですので、もう少しのところ。

彼女は中学校の時、砲丸投げで県優勝していますので、期待できると思います。

以上で報告を終わります。

## 10. 議 事

### (1) 議決事項

①議案第1号 鋸南町歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱について

- ・山口生涯学習室長から、鋸南町歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱について説明。  
質疑なく、議案第1号は原案のとおり全会一致で可決された。

11. 報告事項

(1) 行事の後援の承認について

小川教育総務室長から、行事の後援承認は、前回の定例会以降、6団体7件あった旨、報告がなされた。

(2) 各担当からの報告について

- ・助川主任指導主事から、幼稚園・小中学校の様子、行事についての報告・説明がなされた。
- ・山口生涯学習室長から、今年度の文化祭他、令和7年度の生涯学習室所管事業、菱川師宣記念館特別展についての報告がなされた。
- ・安田教育課長から、6月議会定例会の教育課に係る一般質問について、報告がなされた。

12. その他

- ①小川教育総務室長から、今後の行事日程について、別紙説明資料により報告・説明がなされた。
- ②教育長から、9月定例会日程について協議があり、18日木曜日中央公民館で開催することに決定した。

13. 閉会 富永教育長が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和7年7月17日

鋸南町教育委員会	教育長	富永 安男
	教育委員	伊藤 尚徳
議事録作成者	事務局	小川 幸子